

2022年3月25日
イオン株式会社

～イオンは戦争に反対します～ 『イオン ウクライナ子ども救援募金』活動を延長

イオンは、いまなお戦禍が続く状況から、さらなる支援が必要と考え、先日開始しました『イオン ウクライナ子ども救援募金』を4月30日まで延長します。
お寄せいただいた募金は、ユニセフ（国連児童基金）を通じて、水や緊急用薬品、防寒用品、学用品、玩具などに充てていただく予定です。

ウクライナの子どもたちに、皆さまの温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

イオンは、平和の追求を基本理念とし、あらゆる戦争に反対します。一日も早く、ウクライナの子どもたちが安心して暮らせる日々が戻ることを心より願っています。

<『イオン ウクライナ子ども救援募金』の概要>

1. 実施期間 : 2022年3月8日（火）～2022年4月30日（土）

2. 募金方法

①店頭募金 : 全国のイオンのグループ店舗 約10,000カ所

②キャッシュレス募金 :

・イオン銀行口座を活用した募金 :

イオン銀行の「イオン ウクライナ子ども救援募金」口座で受付

募金口座 イオン銀行/本店/普通/142009

口座名 イオン ウクライナ子ども救援募金

https://www.aeonbank.co.jp/news/2022/0308_01/

・イオンカードおよびカードにたまったポイントを活用した募金 :

「イオンカード 暮らしのマナーサイト」で受付

https://www.aeon.co.jp/information/2022/03_ukraine/

・WAON POINT を活用した募金 : smart WAON ウェブ/アプリで受付

PC : <https://www.smartwaon.com/pc/#/donation/detail/11320>

SP : <https://www.smartwaon.com/sp/#/donation/detail/11320>

<参考>

公益財団法人イオンワンパーセントクラブと日本ユニセフ協会とのこれまでの取り組み

「平和な社会の実現には基礎教育の充実が不可欠」という想いのもと、学校建設支援事業を実施し、2001年より日本ユニセフ協会とのパートナーシップを開始。2010年からは、小学校が整備される一方で、カンボジアとラオスの2カ国でユニセフの水と衛生活動を支援するセーフウォーターキャンペーンを開始。現在は、学校建設支援キャンペーンを通じたミャンマーの教育支援、ならびにカンボジア、ミャンマーにおけるセーフウォーターキャンペーンを行っています。

2022年3月14日、日本ユニセフ協会に1億円の寄付をお渡ししました。この寄付金は、ユニセフ（国連児童基金）を通じて、水や緊急用薬品、防寒用品、学用品、玩具などに充てていただく予定です。

ユニセフについて

ユニセフ（UNICEF：国際連合児童基金）は、すべての子どもの権利と健やかな成長を促進するために活動する国連機関です。現在約190の国と地域[※]で、多くのパートナーと協力し、その理念を様々な形で具体的な行動に移しています。特に、最も困難な立場にある子どもたちへの支援に重点を置きながら、世界中のあらゆる場所で、すべての子どもたちのために活動しています。（www.unicef.or.jp）

※ユニセフ国内委員会（ユニセフ協会）が活動する33の国と地域を含みます。

日本ユニセフ協会について

公益財団法人 日本ユニセフ協会は、先進工業国33の国と地域にあるユニセフ国内委員会のひとつで、日本国内において民間として唯一ユニセフを代表する組織として、ユニセフ活動の広報、募金活動、政策提言（アドボカシー）を担っています。（www.unicef.or.jp）

以上